

2017年度 研究センター事業報告書

研究センター名	コリア研究センター
研究センター長名	勝村 誠

I. 研究成果の概要

本欄には、研究センターの実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、項目立てなどをおこないできるだけわかりやすく記述してください。

1. 学術研究事業:プロジェクト事業(国際シンポジウム、月例研究会、文化企画等)

(1)国際シンポジウム

- ①「文在寅政権出帆と東アジアの未来」(6月17日・崇実大学)
- ②「朝鮮半島をめぐる国際関係について」(6月24日・立命館大学)
- ③「朝鮮人留学生たちの京都Ⅱ 戦争と分断の中で」(7月30日・同志社大学)
- ④2017年度統一人文学世界フォーラム「高麗人強制移住80年:カザフスタン高麗人の昨日と今日」
(10月20日～22日・カザフスタン国立大学)
- ⑤国際学術会議「朝鮮半島の安全学術会議」(10月27日・東国大学)
- ⑥「2017日韓市民100人未来対話」(11月9日～11日・済州自治道西帰浦市)
- ⑦国際学術会議「安重根—アジア初の地域共同体という構想」(11月18日・龍谷大学)
- ⑧日韓共同学術会議「尹奉吉義拳と世界平和運動」(12月2日・3日・金沢大学)
- ⑨"Beyond Hate & Fear: How Do Asia and Europe Deal with Hate Speech?"(1月17日・18日・立命館大学)
- ⑩「国際社会と済州四・三—日本からの視点」(3月10日・11日・大阪市立大学)

(2) RiCKS 月例研究会

- ①第85回:洪ジョンウン「ある在日朝鮮人家族の移住経験から見る相互交差性」(4月26日)
- ②第86回:全ウンフィ「『朝鮮』をめぐる市民的自治圏の形成」(5月24日)
- ③第87回:李真恵「旧ソ連地域におけるコリアン(コリョ・サラム)社会の変容」(6月28日)
- ④第88回:鄭桂香「境界人のルーツ探し:宝塚在日朝鮮人 2世たちの生活世界とアイデンティティ問題」(7月26日)
- ⑤第89回:崔永鎬「1957年韓国・日本抑留者の相互釈放のための外交的合意」(8月9日)
- ⑥第90回:姜泌求「アジア太平洋戦争期、大邱・慶北地域における朝鮮人強制動員の実態調査」(10月25日)
- ⑦第91回:元承淵「韓国経済の現況と課題」(11月29日)
- ⑧第92回:許在喆「ネットワークから見る韓中、韓日関係」(12月20日)
- ⑨第93回:DE ANTONI, Andrea「朝鮮人の幽霊を掘り出すトンネル」(1月24日)

(3) その他

映画「抗い」上映会(10月15日)
映画「60万回のトライ」上映・講演会(10月28日)
映画「ミス・プレジデント」上映会(11月26日)
映画「ショア」上映会(1月27日)

2. 研究成果発信事業と新たなMOU締結

- (1) ホームページによる情報公開、成果の公開
- (2) パリ第7大学東洋言語文化研究所、およびソウル大学アジア研究所との協定締結

3. 若手人材育成

国際学術会議や月例研究会に若手研究者の積極的な参加を促し、できるだけ発表の機会を提供するよう努めた。

II. 拠点構成員の一覧

本欄には、2018年3月31日時点で各拠点にて所属が確認されている本学教員や若手研究者・非常勤講師・客員研究員等の構成員を全て記載してください。

※若手研究者とは、立命館大学に在籍する以下の職位の者と定義します。

- ①専門研究員・研究員、②補助研究員・RA、③学振特別研究員(PD・RPD)、④博士後期課程院生・一貫制博士課程3回生以上に在籍する院生

役割	氏名	所属	職位
センター長	勝村 誠	政策科学部	教授
運営委員	山下 高行	産業社会学部	教授
	文 京洙	国際関係学部	教授
	庵途 由香	文学部	教授
	石川 亮太	経営学部	教授
	秋葉 武	産業社会学部	教授
	金山 勉	産業社会学部	教授
	中戸 祐夫	国際関係学部	教授
	佐々 充昭	文学部	教授
	宋 基燦	映像学部	准教授
	鄭 雅英	経営学部	教授
	松本 克美	法務研究科	教授
	桂島 宣弘	文学部	教授
	高屋 和子	経済学部	教授
	金丸 裕一	経済学部	教授
	金 友子	国際関係学部	准教授
認田 芳憲	立命館アジア太平洋大学	教授	
轟 博志	立命館アジア太平洋大学	教授	
学内の若手研究者	専門研究員・研究員	該当なし	
	補助研究員・リサーチアシスタント	該当なし	
	学振特別研究員(PD・RPD)	関智焄	政策科学研究科 D4
	博士後期課程院生・一貫制博士課程3回生以上に在籍院生	金賢娥	政策科学研究科 D3
その他の学内者 (非常勤講師・研究生・研修生等・博士前期課程院生等)	大久保 史郎	立命館大学法務研究科	非常勤講師 (研究顧問)
	徐 勝	立命館大学経済学部	授業担当講師 (研究顧問)
	水野 直樹	立命館大学文学部	客員教授 (研究顧問)
	HONG JUNGEUN	立命館大学産業社会学部	非常勤講師
	宋 隠営	立命館大学産業社会学部	非常勤講師
	宋 基栄	立命館大学経済学部	非常勤講師
	梁 京姫	立命館大学言語教育センター	嘱託講師
	林 茂澤	立命館大学文学部	非常勤講師
尹 健次	立命館大学文学部	非常勤講師	

	裴 貴得	立命館大学文学部	非常勤講師
客員協力研究員	戸塚 悦朗	国際人権法政策研究所	事務局長
	波佐場 清	大阪経済大学	非常勤講師
	金 賢泰	北海道強制労働犠牲者の遺骨「70年ぶりの里帰り」	事務局長
	元 承淵	MYONGJI UNIVERSITY Department of Business Administration	Associate Professor
	許 燕華	京都大学	非常勤講師
	高 恩美	東亜大学校石堂学院	特別研究員
	高 賛侑	京都ノートルダム女子大学	非常勤講師
	坂本 悠一	—	—
	森 類臣	大谷大学文学部国際文化学科	助教
	青柳 純一	—	—
	川瀬 俊治	天理大学	非常勤講師
	全 ウンフィ	大阪市立大学都市文化研究センター	研究員
	鄭 桂香	蔚山大学校歴史文化学科	非常勤講師
	姜 泌求	—	—
	裴 始美	同志社大学グローバル地域文化学部	嘱託講師
	宇都宮 めぐみ	東亜大学校国際学部 中国・日本学部	助教授
	崔 仁宅	韓国・東亜大学校 中国日本学部日本学科	教授
	金 東僊	高麗大学校民族文化研究員	プロジェクト研究員
	李 寅載	Department of Social Rehabilitation Hanshin University	Professor
	梁 晋碩	ソウル大学校 奎章閣韓国学研究院	学芸研究官
	Ilyoung Jeong	Sogang Institute of Social Sciences Sogang University	Senior Researcher
	金 鉉宗	株式会社 Medicimedia	CEO
	林 栄賢	韓國學中央研究院 韓國學大學院 古文獻管理學科	研究生
梁 仁實	岩手大学人文社会科学部	准教授	
金 思寅	Department of Creative Writings,Dongduk Women's University	Associate Professor	
朴 由利	韓国情報通信政策研究院	フェロー	
その他の学外者 (他大学教員・若手研究者等)	該当なし		

Ⅲ. 研究業績

本欄には、「Ⅱ. 拠点構成員の一覧」に記載した研究者の研究業績のうち、拠点に関わる研究業績を全て記載してください。(2018年3月31日時点)

1. 著書							
No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	その他編者・著者名	担当頁数
1	庵途由香	植民主義、戦争、軍「慰安婦」	共著	2017/05	図書出版ソニン	宋連玉・金貴玉ほか	—
2	石川亮太	帝国日本の移動と動員〔執筆章：日清戦争前後の「朝鮮通漁」と出漁者団体の形成—朝鮮漁業協会を中心に〕	共著	2018/01	大阪大学出版会	今西一・飯塚一幸	21-50
3	佐々充昭	『韓国社会と宗教学』（宗教学叢書3）「大イ宗教 檀君民族主義と韓国宗教研究」（韓国語）	共著	2017/08	ソウル大学校出版文化院	尹元澈他、ソウル大学校宗教問題研究所	334-364
4	鄭雅英	転換期中国の企業群像	共著	2018/03	晃洋書房	佐々木信彰 辻美代、高屋和子、堀口正ほか	77-92
5	松本克美	宮澤節生先生古稀記念・現代日本の法過程・上巻	共著	2017/05	信山社	上石圭一・大塚浩・平山真理 他	235-250
6	松本克美	Before/After 民法改正	共著	2017/09	弘文堂	潮見佳男・松岡久和 他	84-91
7	総田芳憲	Regional Institutions, Geopolitics and Economics in the Asia-Pacific: Evolving Interests and Strategies	共著	2017/4	Routledge	Steven B. Rothman (ed), Utpal Vyas (ed), Yoichiro Sato (ed), Christopher R. Robichaud, Alice D. Ba, Vindu Mai Chotani, Ching-Chang Chen, Yoshinori Kaseda, Charly von Solms, Hidetaka Yoshimatsu and Dennis D. Trinidad, Kheng Swe Lim, Artyom Lukin, Michael R. Porter	93-112
8	桂島宣弘	【改訂版】留学生のための日本事情入門	共著	2017/04	文理閣	金津日出美	—
9	金丸裕一	棟方文雄戦時著作集 2017年8月20日現在	単著	2017/09	立命館大学経済学部 金丸裕一研究室	—	16

2. 論文								
No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行年月	発行所、発表雑誌、巻・号数	その他編者・著者名	担当頁数	査読有無
1	勝村誠	1930年代における鶴彬の反戦平和運動	共著	2017/12	韓国独立運動史研究	—	172-191	
2	勝村誠	川柳作家鶴彬の反戦平和運動（韓国語）	単著	2018/2	『尹奉吉義士殉国85周年日・韓共同学会議—尹奉吉と世界平和運動』（発表論文集）	—	61, 221-275	
3	山下高行	「マルクス主義スポーツ論」についての検討（中間報告）	単著	2017/11	スポーツ科学研究所年報『現代スポーツ研究』第2号	—	69-77	
4	文京洙	韓国“ろうそく革命”と文在寅新政権の課題	単著	2017/09	『アジア・アフリカ研究』57巻3号	—	45-56	
5	文京洙	韓国において“進歩”とは何か——文在寅新政権の行方	単著	2017/11	『抗路』4号	—	174-179	
6	庵途由香	「慰安婦」問題日韓「合意」をどのように考えるのか	単著	2017/03	『コリア研究』7号	—	1-8	

7	庵途由香	東アジア共同運営高等教育プログラム構築の試みー立命館大学文学部キャンパスアジア・プログラムの事例ー	単著	2018/03	『立命館高等教育研究』第18号	—	43-58	有
8	石川亮太	韓国保護国期(1905~10)における華商の活動:駐韓清国領事館「商務報告」から	単著	2017/12	『西洋史学』264号	—	105-107	
9	石川亮太	書評:秋田茂編著『アジアからみたグローバルヒストリーー「長期の18世紀」から「東アジアの経済的再興」へー』(ミネルヴァ書房・2013年11月)	単著	2017/03	『佐賀大学経済論集』49巻4号	—	27-38	
10	秋葉武	協同組合としてのトラック共済	単著	2017/10	平成27・28年度 共済理論研究会論文集	—	139-156	
11	金山勉	Broadcasting Policy and Regulation in Transition before the Dawn of a New Paradigm: Comparing Digital Television in Transition between Japan and the U.S.	単著	2017/09	『立命館産業社会論集』53巻2号	—	1-15	
12	佐々充昭	旧韓末における羅喆の訪日活動ー朝鮮開化派亡命政客および玄洋社系人士との交流を中心にー	単著	2018/03	『立命館文学』立命館大学人文学会、第657号	—	20-79	
13	松本克美	民事消滅時効への被害者学的アプローチー児童期の性的虐待被害の回復を阻害しない時効論の構築のために	単著	2017/06	『被害者学研究』第27号	—	30-41	
14	松本克美	拘置所に収容された被拘留者に対する国の安全配慮義務の有無	単著	2017/07	『末川民事法研究』第1号	—	13-18	
15	松本克美	土地工作物責任	単著	2017/11	『月刊司法書士』No.549	—	35-39	
16	轟博志	新羅の幹線駅路とその変化	単著	2017/12	『海路』第13号	—		
17	桂島宣弘	天皇制の過去と現在(巻頭言)	単著	2018/03	『日本思想史研究会会報』第34号	—	1-8	
18	高屋和子	中国の国有企業改革ー「国進民退」と国家資本主義ー	単著	2018/3	佐々木信彰編『転換期中国の企業群像』第10章	—	—	
19	高屋和子	調査報告:遼寧省経済の新展開ー2017年8月大連・旅順・營口ー(食糧流通の重要拠点:大連ー中糧貿易北良公司を例に)	共著	2018/3	『社会システム研究』第36号	松野周治、曹瑞林、楊秋麗	157-185	
20	金丸裕一	「原生」とは誰なのか?ーキリスト教界・治安維持法・一九二五年ー	単著	2017/12	『キリスト教文化』第10号	—	23-42	

21	金丸裕一	賀川豊彦在中國	単著	2017/9	『基督教與華人文化社會研究中心通訊』第10号	—	16-17.	
22	金丸裕一	抵抗と信仰と一戦時下の棟方文雄に見える良心	単著	2017/9	ユーラクロン、240	—	13-26	
23	金丸裕一	危機下の日中基督教关系史—“中国认识”的诸相	単著	2017/7	『纪念全面抗战爆发八十周年国际学术讨论会论文集』第3号	—	128-138	
24	金丸裕一	『揚子江』総目次(3)	共著	2017/6	『立命館経済学』66巻1号	乾暢起	42-65	
25	金丸裕一	對政治大學歴史研究所的回憶	単著	2017/5	政治大學歴史學系五十周年紀年專刊 舞史風華	—	100-101	
26	金丸裕一	対談「理想のまちづくり」とは	共著	2017/5	『奈良日日新聞』2017年5月12日	北門勇氣	8	

3. 研究発表等					
No.	氏名	発表題名	発表年月	発表会議名、開催場所	その他発表者名
1	勝村誠	1930年代における鶴彬の反戦平和運動	2018/12/03	尹奉吉義士殉国85周年日・韓共同学会会議—尹奉吉と世界平和運動	—
2	文京洙	韓国大統領選挙と日韓関係	2017/05/27	特定活動非営利法人コリア NGO センター定期総会	—
3	文京洙	하일관계: 과거 · 현재 · 미래 (日韓関係: 過去・現在・未来)	2017/06	Jeju Forum for Peace and Prosperity 2017 “Sharing a Common Vision for Asia’s Future”	—
4	文京洙	글로벌리제이션 하의 한국 시민운동—국민기초생활법을 둘러싼 정치과정 (グローバル化下の韓国の市民運動—国民基礎生活保障法をめぐる政治過程)	2017/08/03	The 13th ISKS International Conference of Korean Studies	—
5	庵途由香	朝鮮軍(朝鮮駐屯日本軍)研究の成果と課題	2017/07/08	「第二次世界大戦期植民地兵の研究」定例研究会	—
6	石川亮太	Korean Merchants in Treaty ports in the Late Nineteenth Century	2017/05/20	Korea in Global History: The Long Nineteenth Century and the Foreign Powers	—
7	石川亮太	コメント (Hong Sungchan (Yonsei University) “Establishment and Management of Keisung-Sa during Colonial Period of the 1910s in Korea”)	2017/06/03	International Conference on Economic History “Growth and Developing Process of Markets during the Modernization in East Asia”	—
8	石川亮太	書評: 玄善允『人生の同伴者: ある「在日」家族の精神史』同時代社, 2017年8月, 419p.	2017/11/25	朝鮮史研究会関西支部会月例会	—
9	石川亮太	Korean merchants in treaty ports in the late nineteenth century	2017/12/15	Multiple payment systems in globalizing economies (科研費補助金・基盤研究(B)「経済発展における重層的決済システムの役割と近代銀行史の再考」2017年度第1回研究会)	—
10	石川亮太	개항기의 일본인 출어와 부산 (開港期の日本人出漁と釜山)	2018/09/08	근대 부산과 동아시아의 수산업: 연구교류와 네트워크 형성 (近代釜山港と東アジアの水産業: 研究交流とネットワークの形成)	—
11	秋葉武	日本の社会的企業	2017/11/10	日韓市民100人未来対話(韓国国際交流財団主催 於: フェニックスアイランド 西帰浦市)	—
12	秋葉武	Broadcasting Policy and Regulation in transition before dawn of a New Paradigm: Comparing Digital Television in Transition between Japan and the U.S.	2017/06/25	The 14th ITS Asia-Pacific Conference, International Telecommunications Society (ITS) Kyoto 2017	—
13	鄭雅英	1960年代日本社会と在日韓国人社会運動	2017/05/20	東アジア日本学会2017年春季大会	—

14	鄭雅英	金ミョンヒ「コリアンの歴史的トラウマ：否認のクロノトフと是認の政治」への討論	2017/10/20	2017年統一人文世界フォーラム「強制移住70周年、コリアンの歴史的トラウマ」	—
15	鄭雅英	田村光彰「世界史的な抵抗運動の観点からみた尹奉吉義挙」へのコメント	2017/12/03	尹奉吉殉国 85 周年日韓共同学会議－尹奉吉と世界平和運動	—
16	松本克美	改正民法の特徴と課題	2017/06/29	立命法曹会勉強会	—
17	松本克美	不動産取引における不法行為責任	2017/11/04	第 27 回日韓土地法学会大会	—
18	松本克美	民法改正と建築瑕疵責任	2017/11/18	欠陥住宅被害全国協議会第 43 回名古屋大会	—
19	総田芳憲	Japan's Self-Restraint on Takeshima	2017/04/17	The Asia-Pacific International Workshop: "Regional Conflicts and Integration in East Asia"	—
20	総田芳憲	US-Japan Relations under the Trump Administration	2017/05/29	The 35th Guest Specialist Symposium	—
21	総田芳憲	Japan and Peace Regime Building in Northeast Asia	2017/06/17	International Studies Association International Convention	—
22	総田芳憲	北朝鮮核開発への安倍政権の対応	2017/10/27	韓日国際学会議：「東北アジア地域の安保問題と南北関係の（新）協力構想」	—
23	桂島宣弘	天皇制の過去と現在	2017/10/23	忠北大学校特別講演会	—
24	桂島宣弘	「近世帝国」解体期の徳川思想(基調講演)	2017/12/24	暨南大学 2017 年国際学術研究会	—
25	桂島宣弘	「近代歴史学と実証主義の陥穽」(基調講演)	2018/01/27	東アジア史学思想研究会シンポジウム(第 25 回例会)	—
26	桂島宣弘	日本天皇制の過去・現在・未来	2018/02/20	高麗大学校 BK21+特別講演会	—
27	桂島宣弘	トランスナショナル・ヒストリーという視角	2018/03/09	特別講演会	—
28	高屋和子	中国的糧食安全保障と全球性産業鏈的展開－以中糧集团有限公司 (COFGO) 為例	2017/11/16	東アジア六次産業フォーラム	—
29	金丸裕一	戦争責任告白とその周辺	2018/1/27	国際シンポジウム・「東アジアにおける平和と和解のためのキリスト教の貢献」	—
30	金丸裕一	賀川豊彦による「中国」言説の一考察	2017/9/4	第 30 回 賀川豊彦学会 神戸大会	—
31	金丸裕一	日中キリスト教関係史研究進展のためのインフラ整備について－新聞史料発掘作業を通じて得た初歩的知見－	2017/7/28	東アジアキリスト教交流史研究会第 10 回ワークショップ	—
32	金丸裕一	危機下的日中基督教关系史－“中国认识”的诸相	2017/7/9	纪念全面抗战爆发八十周年国际学术讨论会	—
33	金丸裕一	戦争責任告白とその周辺	2018/1/27	国際シンポジウム・「東アジアにおける平和と和解のためのキリスト教の貢献」	—
34	金友子	Internatinal Conference Organizer	2018/1/17	Beyond Hate and Fear: How Do Asia and Europe Deal with Hate Speech?	—
35	金友子	Hate Speech and Zainichi Korean Women: A Survey Results	2018/1/17	Beyond Hate and Fear: How Do Asia and Europe Deal with Hate Speech?	—
36	金友子	オーラルヒストリーからみる 1960 年代在日韓国人学生運動 (구술사로 본 1960 년대 재일한국인 학생운동)	2017/10/20	2017 年統一人文世界フォーラム「高麗人強制移住 80 年: カザフスタン高麗人の昨日と今日」	—
37	轟博志	三国時代道路交通研究の展望と課題	2017 年 11 月	第 15 回 AP カンファレンス	—

4. 主催したシンポジウム・研究会等					
No.	発表会議名	開催場所	発表年月	来場者数	共催機関名
1	第 85 回月例研究会 「ある在日朝鮮人家族の移住経験から見る相互交差性 (intersectionality)」	衣笠キャンパス	2017 年 4 月	30 名	—
2	第 86 回月例研究会 『朝鮮』をめぐる市民的自治圏の形成	衣笠キャンパス	2017 年 5 月	30 名	—

	: 1970 年代後半～1980 年代後半のウトロ地区支援者に注目して」				
3	第 87 回月例研究会 「旧ソ連地域におけるコリアン (コリョ・サラム) 社会の変容」	衣笠キャンパス	2017 年 6 月	30 名	—
4	「朝鮮半島をめぐる国際関係について」	衣笠キャンパス	2017 年 6 月	40 名	北東アジア学会
5	第 88 回月例研究会 「境界人のルーツ探し: 宝塚在日朝鮮人 2 世たちの生活世界とアイデンティティ問題」	衣笠キャンパス	2017 年 7 月	30 名	—
6	第 89 回月例研究会 「1957 年韓国・日本抑留者の相互釈放のための外交的合意」	衣笠キャンパス	2017 年 8 月	30 名	—
7	第 91 回特別講演会 「韓国経済の現況と課題」	衣笠キャンパス	2017 年 9 月	30 名	—
8	2017 年度統一人文学世界フォーラム「麗人強制移住 80 年: カザフスタン高麗人の昨日と今日」	カザフスタン国立大学	2017 年 10 月	80 名	建国大学統一人文学研究団、延辺大学民族学研究所
9	第 90 回月例研究会 「アジア太平洋戦争期、大邱・慶北地域における朝鮮人強制動員の実態調査」	衣笠キャンパス	2017 年 10 月	30 名	—
10	映画「抗い」上映会	龍谷大学響都ホール	2017 年 10 月	100 名	NPO 法人丹波マンガン記念館
11	国際学術会議「朝鮮半島の安全学術会議」	東国大学 (韓国)	2017 年 10 月	15 名	東国大学北韓研究所 吉林大学東北アジア研究院
12	映画「60 万回のトライ」上映・講演会	衣笠キャンパス	2017 年 10 月	100 名	立命館大学生存学研究中心
13	国際学術会議「安重根—アジア初の地域共同体という構想」	龍谷大学	2017 年 11 月	100 名	龍谷大学社会科学研究所附属安重根東洋平和研究センター、安重根義士記念館 (韓国)、特定非営利活動法人コリア NGO センター
14	映画「ミス・プレジデント」上映会 (金ジェファン監督のトーク含む)	衣笠キャンパス	2017 年 11 月	100 名	北海道大学東アジアメディア研究センター、立命館大学国際言語文化研究所ジェンダー研究会
15	第 92 回月例研究会 「ネットワークから見る韓中、韓日関係」	衣笠キャンパス	2017 年 12 月	30 名	—
16	第 93 回月例研究会 「朝鮮人の幽霊を掘り出すトンネル—京都の心霊スポットにおける感覚、環境と言説の構築過程をめぐって」	衣笠キャンパス	2018 年 1 月	30 名	—
17	Beyond Hate & Fear: How Do Asia and Europe Deal with Hate Speech?	衣笠キャンパス	2018 年 1 月	100 名	ソウル大学アジアセンター ディドロ大学東洋言語文化研究所
18	映画「ショア」上映会	朱雀キャンパス	2018 年 1 月	100 名	国際平和ミュージアム

5. その他研究活動 (報道発表や講演会等)				
No.	氏名	研究業績名	発表場所等	研究期間
1	秋葉武	韓国 SBS TV 出演「日本におけるミニマリストとシェアリングエコノミー」	韓国 SBS TV 「モーニングワイド」	2017/04/23
2	佐々充昭	書評: 鄭琮樺著、野崎充彦・加藤知恵訳『韓国映画 100 年史—その誕生からグローバル展開まで』	『図書新聞』第 3313 号、武久出版	2017/7/29
3	宋基燦	映像作品「もう一つの故郷」	ソウル市立美術館にて 2018. 3.1 - 2018. 4.15 一般公開	2015/09/01-2018/03/01
4	金丸裕一	抵抗と信仰と—戦時下の棟方文雄に見える良心—	日本基督教団西宮教会	2017/08/20
5	金丸裕一	時流に乗らない選択のために	福岡女学院大学キリスト教センター チャペルアワー奨励	2017/10/12
6	金友子	討論者としての参加	共同セミナー「女性の人権と複合差別: 経験のちがいと重なりを考える」第 1 回「民族、国籍とジェンダー」	2017/9/22

6. 受賞学術賞						
No.	氏名	授与機関名	受賞名	タイトル	受賞年月	
該当無し						

7. 科学研究費助成事業						
No.	氏名	研究課題	研究種目	開始年月	終了年月	役割
1	文京洙	米軍駐留と性暴力—平和安全保障におけるエンパワメント	基盤研究(C)	2017年4月	2020年3月	分担
2	庵途由香	植民地朝鮮社会における朝鮮駐屯日本軍の実態と役割に関する基礎的研究	基盤研究(C)	2015年4月	2018年3月	代表
3	庵途由香	日中韓の新型留学プログラムにおける言語文化教育の在り方と支援方法の提案	基盤研究(C)	2016年4月	2019年3月	分担
4	庵途由香	大学の英語開講授業とキャンパスアジアにおけるトランス・ランゲージングの実態と活用	基盤研究(C)	2016年4月	2020年3月	分担
5	石川亮太	朝鮮環境史の創成にむけた河川の管理・利用に関する総合的研究	基盤研究(B)	2016年4月	2020年3月	分担
6	石川亮太	近代中国の経済「制度」とその国際的比較：政府と商工業の関係を中心に	基盤研究(B)	2016年4月	2020年3月	分担
7	石川亮太	経済発展における重層的決済システムの役割と近代銀行史の再考	基盤研究(B)	2016年4月	2019年3月	分担
8	石川亮太	「開港期」朝鮮を中心とする「交隣」の総合的研究：東アジア世界秩序の再検討の試み	基盤研究(C)	2017年4月	2020年3月	分担
9	秋葉武	日韓における政治の機会主義化と事業型 NPO のマネジメント	基盤研究(C)	2017年4月	2020年3月	代表
10	佐々充昭	戦前期における大本教と道院・紅卍字会と朝鮮新宗教団体との連合運動に関する研究	基盤研究(C)	2016年4月	2020年3月	代表
11	宋基燦	朝鮮学校卒業生の世界に関する民族誌的研究	基盤研究(C)	2014年4月	2018年3月	代表
12	鄭雅英	移民の「ネーション（国民）」意識に関する研究—中国朝鮮族と在日朝鮮人を事例に	基盤研究(C)	2017年4月	2020年3月	代表
13	松本克美	東北大震災放射能・津波被災者の居住福祉補償とコミュニティ形成—法学・医学の対話	基盤研究(B)	2016年4月	2020年3月	分担
14	松本克美	修復的正義の観点からの＜損害の可視化＞を実現するための損害論の法心理学的再構築	基盤研究(C)	2016年10月	2019年3月	代表
15	轟博志	アジアにおける平和の記憶を紡ぐメディアとしてのデータツーリズム	基盤研究(C)	2017年4月	2020年3月	分担
16	轟博志	朝鮮における古代道路の歴史地理学的復原に関する基礎的研究（国際共同研究強化）	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）	2016年4月	2018年3月	代表
17	桂島宣弘	東アジア翻訳語ネットワークと近代史学史に関する思想史的研究	基盤研究(C)	2017年4月	2020年3月	代表

8. 競争的資金等(科研費を除く)						
No.	氏名	研究課題	資金制度・研究費名	採択年月	終了年月	役割
1	勝村誠	安重根研究他	奨学金研究	—	—	代表
2	勝村誠	関西地域（大阪、京都など）所在、韓国独立運動史跡地調査及び点検	受託研究	2017年8月	2017年12月	代表

9. 知的財産権								
No.	氏名	名称	出願人区分	発明人区分	出願番号	公開番号	登録（特許）番号	国
該当無し								